

指定管理者の管理運営に対する評価シート（年度評価）

1 公の施設

評価対象年度：平成30年度（指定期間5年のうち 1年目）

施設名	大田市信濃木崎夏期大学	設置年月	平成25年4月1日 (大正6年3月2日)
所在地	大田市平7243番地	所管課	教育委員会事務局 生涯学習課

2 指定管理者

団体名	公益財団法人 信濃通俗大学会	選定方法	公募 ・ 非公募
住 所	大田市大町1058番地33 北アルプス市町村会館内	指定期間	平成30年4月1日 ～令和5年3月31日

3 当該施設の管理運営に関わる収支（単位：千円）

項目			予算額	決算額
市	収入	納付金	0	0
		計（A）	0	0
	支出	指定管理料	0	0
		修繕費	0	0
		計（B）	0	0
差引（A－B）		0	0	

項目			予算額	決算額
指定管理者	収入	指定管理料	0	0
		利用料	210	245
		聴講料	95	116
		市町村補助金	650	645
		教育会補助金	1,200	1,200
		寄付金	900	850
		雑収入	303	418
		繰越金	483	511
		計（A）	3,841	3,985
	支出	人件費	0	0
		夏期大学開講事業費	2,600	2,417
		夏期大学維持管理費	1,091	1,076
計（B）		3,691	3,493	
差引（A－B）		150	492	

4 職員の配置状況（人数、役職、職務内容、正職員・非常勤職員等）

・施設管理者として、事務局長を配置し、北安曇教育会と連携して管理している。

5 施設の利用状況

利用区分等	目標値	実績	%
民間団体夏期合宿	10日間15人	11日間15人	100%
原始感覚美術祭	2日間100人	4日間150人	150%

6 自主事業の状況

事業名・イベント名	開催日時	参加者	内容
第102回信濃木崎夏期大学	8月1日～9日	1,859人	9日間の講義を開催

7 事故発生時の対応

日付	内容・対応等
	なし

8 施設・設備の修繕状況

日付	内容・対応等
5月7日	トイレ・水道等の修理
7月7日	避難誘導灯の蛍光管取り替え

9 利用者満足度調査（利用者アンケート）

アンケート実施の有無（有・無）

【アンケート方法】

- ・夏期大学開講中毎日、聴講者にアンケート用紙を配布し、講義内容や運営について意見を伺った。

【アンケート期間】

- ・聴講者 8月1日～9日
- ・学校関係者 8月末

アンケート集計結果内容

聴講者アンケート

- ・トランプ大統領に関わる報道も多く、日本を含めた多くの国との関係について関心が高い今、とてもタイムリーな講義で、参考になりました。
- ・長野県国公立幼稚園・こども園の研修として、全県から園長・教諭が参加させていただきました。なかなか伺えない専門家の深いお話を聞くことができ、良い研修になりました。

利用者からの主な苦情・意見とその対応

- ・とても貴重な資料をいただいたが、字が小さくて見えにくかった。もう少し大きく印刷していただければありがたい。→最近の講義はパワーポイントを使用するので、その画面を印刷して資料にすることが多い。そのため字が小さいし、枚数の関係もあるので、拡大も難しいが、できる範囲で工夫したい。
- ・クーラーや扇風機があるとありがたい。→長い夏期大学の歴史の中で初めて出た意見である。基本的には涼しいところであり、会場の構造上も対応は難しい。

アンケートによる改善点

- ・開講式でのマイクの調子が良くなく、せっかくの挨拶が聞き取れなかったとのことで、2日目からリハーサルを念入りに行い、調整に努めた。
- ・たばこの煙が気になるという意見があり、喫煙所を以前より建物から離して設置した。来年度は禁煙にする方向で検討中である。

10 管理運営に対する評価、制度導入の効果について（総括）

【指定管理者（総括）】

- ・102回目の夏期大学開催であり、ほぼ例年並みの聴講者にお出でいただくことができた。毎年、若い聴講者が少ないとの声があり、近隣の高校や大学に聴講を呼びかけてきているが、クラブやサークルの最盛期と重なり、難しい点が多い。ねばり強く、聴講を働きかけたい。
- ・今年度は施設の大きな修理がなく、年間を通して適切に管理・利用ができた。
- ・市教育委員会生涯学習課との情報交換・連携が年々深まり、良好な管理運営ができています。特に、今年度は周辺の山林に「松枯れ」の被害が出始め、環境保護の対応ができた。

【施設所管課（総括）】

- ・歴史のある自主事業の信濃木崎夏期大学の運営を核に、貸館事業についても適正に実施していただいている。文化財としての価値ある建物も含め、今まで築き上げてきている歴史的価値に対し、十分配慮しながら運営がされている。また、積極的に施設整備や周辺環境整備も行っており、公益財団法人信濃通俗大学会における管理運営は大変効果的である。

1 1 評価内容

評価の視点・項目		
適当である「○」、改善が必要である「△」、未実施「×」		
1 施設の運営について	評価	
経営方針	指定管理者	所管課
施設運営のための経営方針は適切であったか	○	○
市の方針、施設の設置目的、業務等を的確に理解し運営されているか	○	○
【指定管理者の評価】 ・夏期大学開催の目的に添って運営ができた。生涯学習施設としての利用も、施設の歴史的価値を踏まえて、適切に利用いただいている。		
【所管課の評価】 ・100年を超える木崎夏期大学の開校により、地域の生涯学習活動の推進に寄与していただいております、適切に運営がされている。		
利用者のサービス向上、利用促進に向けた取り組み	指定管理者	所管課
サービス向上のための取り組みは適切であったか	○	○
利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足度が得られているか	○	○
利用者の要望・意見の把握・対応は適切であったか	○	○
利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切であったか	○	○
施設の設備等の活用は適切であったか	○	○
広報など利用に関する周知計画は適切であったか	○	○
利用促進への取り組みは適切であったか	○	○
施設利用(貸出)に関する具体的な計画は適切であったか	○	○
【指定管理者の評価】 ・どの講義も聴講者の方々に好評であった。笹本先生の講義については、「斬新な視点で戦国時代に切り込んでいただいた」「歴史を見る視点の優しさに、現代を厳しく問う姿勢が見られ、感銘を受けた」、菅原先生の講義には「子どもを取り巻く環境が変わってきている中で、将来を担う子どもたちをどのように育てていくべきか、改めて考えることができた」など、ありがたい感想をたくさんいただいた。素晴らしい講師にお出でいただけるよう、今後も幅広く検討をしていきたい。 ・運営については、感謝の言葉を沢山いただいた。運営に携わる教育会の先生方のおかげだと思うが、社会全体の労働環境の変化、特に教員の働き方改革の動きについては、その方向を踏まえ適切な対応を検討していきたい。		
【所管課の評価】 ・信濃木崎夏期大学開講時には、アンケートを実施し、その回答について、大変、誠意をもって対応していただき、サービス向上に努めていただいている。また、環境整備も積極的におこなっており、清々しさがあり大変気持ちいい環境づくりがされている。		

評価の視点・項目

適当である「○」、改善が必要である「△」、未実施「×」

2 危機管理体制、平等利用等について	評価	
安全対策・緊急対策	指定管理者	所管課
利用者の安全確保に関する研修を実施し、職員が内容を熟知しているか	○	○
防災訓練等が実施されているか	○	○
施錠、警備体制等は適切であるか	○	○
その他緊急時の対応が適切であったか	○	○
【指定管理者の評価】 ・夏期大学中、怪我や体調不良を訴えた方はなかった。 ・年3回の避難訓練を計画通りに実施した。また、消火器の詰め替えや避難誘導灯の交換なども行い、安全の確保に万全を期してきた。 ・4月の雪解けを待って、計画的に環境整備作業を行った。冬期には車止めを施錠し、立入を禁ずる表示をして安全を確保した。定期的に巡視を行ったが、敷地内に立ち入った形跡はなかった。		
【所管課の評価】 ・安全対策については、積極的に実施し安全確保に努めている。		
利用者の平等な利用の確保	指定管理者	所管課
利用者の平等な利用の確保がされたか	○	○
不適切な利用の制限が行われていないか	○	○
【指定管理者の評価】 ・夏期大学の施設であることを利用者が理解してくれているので、使用希望が重なることもなく、適切に利用していただいた。		
【所管課の評価】 ・自主事業の信濃木崎夏期大学以外の貸館利用についても適切な対応がされている。		

評価の視点・項目

適当である「○」、改善が必要である「△」、未実施「×」

3 施設の管理経費及び事務処理等について

施設の管理運営に係る経費の内容

指定管理者

所管課

施設・設備の維持管理の取組みは適切であったか

○

○

経費節減のための取組みは適切であったか

○

○

収支計画と事業計画の整合はとれていたか

○

○

【指定管理者の評価】

- ・ 計画的に清掃や障子の張替、敷地内の環境整備を行って、施設の保全に努めた。
- ・ 収入は補助金や寄付が中心のため、引き続き支出の削減に努めた。

【所管課の評価】

- ・ 定期的に施設周辺の環境整備を行いながら、歴史的価値に配慮し維持管理に努めている。

経理及び事務処理等

指定管理者

所管課

適正に会計処理が行われているか

○

○

業務報告書や事業報告書が適切に作成されているか

○

○

引き渡した備品が適正に管理されており、その帰属が明確であるか

○

○

【指定管理者の評価】

- ・ 法令に従って、事業報告書や収支計算書などを作成し、所管の長野県に提出している。

【所管課の評価】

- ・ 公益財団法人であるため県へ報告書等提出し、適正な管理を行っている。

評価の視点・項目

適当である「○」、改善が必要である「△」、未実施「×」

4 労務管理について		評価	
職員の配置について		指定管理者	所管課
人員の配置、有資格者の配置は適切であったか		○	○
職員の研修計画は適切であったか		○	○
地域雇用への配慮がなされているか		○	○
【指定管理者の評価】 ・人員の配置は適切に行われている。 ・防火管理者には資格を有している者を配置している。また、事務局長及び教育会の夏期大学運営委員も防火管理者の資格がある。			
【所管課の評価】 ・北安曇教育会職員が事務を兼ねており、適正な配置がされている。			
労働条件について		指定管理者	所管課
労働法規等を遵守した適正な労働条件を確保しているか (※「労働関係法令遵守に係る確認事項」を記入のうえ、添付すること)			
法定三帳簿（労働者名簿・賃金台帳・出勤簿）が整っているか			
給料が遅滞なく定められた期日に支払われているか			
健康診断は適正に行われているか			
【指定管理者の評価】 ・信濃通俗大学の事務局を北安曇教育会専任幹事が兼ねているため雇用者はいない。令和元年度からは、大町市指定管理者選定審査会の指摘に従って雇用関係を結び、適切な労働条件を確保する。			
【所管課の評価】			

評価の視点・項目		
適当である「○」、改善が必要である「△」、未実施「×」		
5 その他	評価	
連絡調整体制の整備	指定管理者	所管課
施設の運営や事故等、必要な報告・連絡が速やかに行われたか	○	○
指定管理者と施設所管課で調整が行われたか	○	○
指定管理者と施設所管課が互いに協力し、施設の有効活用が図られたか	○	○
【指定管理者の評価】 ・日常的に所管課と連絡を取り合い、適切に対応できた。		
【所管課の評価】 ・常に連絡報告がされており、連絡調整体制は大変、良好である。		
自主事業の実施・地域への配慮	指定管理者	所管課
自主事業の内容は適切であったか	○	○
地域との連携ができたか	○	○
【指定管理者の評価】 ・夏期大学の内容や運営は地域の方々から好評をいただいている。 ・通俗学会の評議員はこの地域の方々であり、企画・運営に対して様々なご意見をいただき、それを生かして運営している。		
【所管課の評価】 ・地域の生涯学習の場であると同時に、地域と連携しながら高度な事業の推進がなされている。		
法令等の遵守・個人情報の保護措置・情報公開	指定管理者	所管課
関係法令等が遵守されたか	○	○
個人情報保護の取組みは適切であったか	○	○
【指定管理者の評価】 ・適切に対応している。		
【所管課の評価】 ・適正に行われている。		
その他施設の特殊事情	指定管理者	所管課
(施設所管課で施設の特殊性を考慮した内容を記載)		
(施設所管課で施設の特殊性を考慮した内容を記載)		
【指定管理者の評価】		
【所管課の評価】		